



令和2年6月15日

同じ五文字の言葉なのに…

「コロナよりも怖いのは人間だった。」と振り返るドラッグストアの女性店員。マスク不足となったころから毎日毎日同じことを聞かれて、そのあとキレられる。

「マスクの入荷はいつ?」「いつも無いやないか!」「いつ!」「なんで!」「これもか!」この間まで笑顔だったお客様が全員鬼に見えて、そのたびに「すみません」「申し訳ありません」と頭を下げるしかありませんでした。別に悪いわけではないのに…。

コロナの前までは、お客さまもレジで「ありがとう」店員のわたしたちも「ありがとうございました」と笑顔で挨拶を交わすことができたのに…。早くあの頃に戻ってほしい。と話します。

同じ五文字の言葉「すみません」より「ありがとう」をいつも使える毎日を過ごしたいものです。学校が再開した「ありがとう」給食も再開だ「ありがとう」部活もできる「ありがとう」……。感謝の気持ちを持って、「さあ! 今日から新たなスタートです。」



再掲載です

6月行事予定

6月15日(水)～

通常授業再開 50分×6時間

15日(水)～18日(木) 部活動仮入部期間(5時完全下校)

19日(金) 部活動編成

24日(水) 小学校の復習テスト(国・算・理・社)

成績とは関係
ありません

コラム
看却下

週末の6月21日は二十四節季のひとつ『夏至(げし)』だそう。昼の長さが一日で最も長くなり夏本番を迎える日である。その場に留まっていたのは私たちだけで、自然界は休むことなく今も時を刻んでいるんですね。

わたくし自身の将来は、今この瞬間ここにある、今ここで頑張らずにいつ頑張る「今こそ出発点」です。時を大切に過ごしましょう。